

水上の格闘技

CH10 原田篤志



下松工業CH10年卒、山口県周南市在住の原田篤志と申します。私は下松工業を卒業後、海上自衛隊に入隊しました。幼なじみの影響で、ボートレーサーという職業を知り、一度試験だけでもと思い受験した結果合格をさせて頂き、一九九九年に本栖研究所に入学しました。今現在本栖研究所ではなく、福岡県柳川市にある「やまと学校」に通っています。

ボートレーサーになるための受験資格は十五歳以上三十歳未満で、中学校を卒業している者。

身長 一七五cm以下
体重 男子 47kg以上
57kg以上
42kg以上
女子 50kg以下

視力 裸眼で両目とも0.8以上(コンタクト、メガネ可)
等をクリアした者が年二回(四月入学と十月入学)の入学試験を受ける権利があります。入学試験には一次試験(学科)二次試験(体力身体能力検査)三次試験(身体検査)が行われます。受験人数は毎回約一五〇〇名位の受験者がおり、一次試験で一七〇名、二次試験で七十名、三次試験で更に四十名に絞られます。合格率は四倍にもなります。合格した人たちは「やまと学校」



下松工業卒の現役選手五名)全国に二十四ヶ所のボートレース場があります。ボートレーサー一六〇〇名の中で四つの級別に分かれており、上の階級からAI(約三〇〇名)A2(約三〇〇名)BI(約七〇〇名)B2(残り)となっており、この級別により競走するグレードレースが変わってきます。グレードレースもSG(ス

を抽選し引き当てそのモーター、ボートを一箇間持ちきりで行います。もちろんモーターは自分で整備してはなりません。私は一番良いモーターを取り替えることができました。また二〇一五年の暮れには賞金王決定戦グランプリができました。



ボートレーサーの魅力は実力次第で高収入でゼロからのスタートでもトップ選手になれる可能性を秘めています。女性選手も男女関係なく、レースに参加して実力次第でどんどん上のグレードで戦うことができます。選手寿命もプロスボーツ選手の中でも高く、六十歳や七十歳までの方が現役で活躍されています。しかしその反面、常に事故や危険と隣り合わせです。体調管理や体重管理、減量やトレーニングといったことは常に怠ることはできません。私は、努力することはプロとして当たり前の事で、努力を努力と思わず、何事もあきらめない、今やるべきことをすることによって常に最高のパフォーマンスを出せるように自分自身と戦っています。

二〇一六年も新しいイメージを自分の中で作っていかないといけないので一日一日を大切に減量や体調管理に気を付けて二〇一六年も戦っていきこうと思います。ボートレーサーは公営のギャンブルですが、選手は一歩一歩命を懸けて走っています。またボートレースをご覧になられた方には是非各地区お近くのボートレース場に足を運んで頂き、生のボートレースの迫力を観ていただくことがたくさんあります。

二〇一六年もメディアやマスコミに取り上げられるように結果を求め、日々精進いたしますので、皆様応援のほどよろしくお願致します。



下松工業会ならびに同窓生の皆様の、ハンドボール部に対するご支援、ご声援にたいして心より感謝申し上げます。全国大会出場に際しましては同窓会から助成金をいただき、また同窓生からの暖かい応援に、顧問、選手共々下松工業の名に恥じぬ戦いをしたいと、胸を熱くさせております。

今回は、自分たちの今年の活動を報告させていただきました。平成二十七年三月に愛知県豊田市で行われた第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会に出場しました。二回戦からの出場、今年和歌山国体をきっかけにチーム強化を進めてきた紀北農芸高校と対戦しま

七 彩

第4号

発行責任者 河村正浩
一般社団法人 下松工業会
〒744-0012 下松市北斗町12番4号
事務局 下松工業同窓会館
TEL (0833) 43-1336
FAX (0833) 41-7448
URL: http://www.kudakokai.org
E-mail: kogyokai@triton.ocn.ne.jp

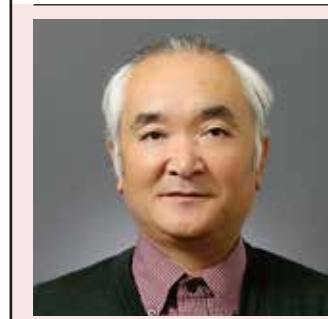
ボートレーサーの魅力は実力次第で高収入でゼロからのスタートでもトップ選手になれる可能性を秘めています。女性選手も男女関係なく、レースに参加して実力次第でどんどん上のグレードで戦うことができます。選手寿命もプロスボーツ選手の中でも高く、六十歳や七十歳までの方が現役で活躍されています。しかしその反面、常に事故や危険と隣り合わせです。体調管理や体重管理、減量やトレーニングといったことは常に怠ることはできません。私は、努力することはプロとして当たり前の事で、努力を努力と思わず、何事もあきらめない、今やるべきことをすることによって常に最高のパフォーマンスを出せるように自分自身と戦っています。

二〇一六年も新しいイメージを自分の中で作っていかないといけないので一日一日を大切に減量や体調管理に気を付けて二〇一六年も戦っていきこうと思います。ボートレーサーは公営のギャンブルですが、選手は一歩一歩命を懸けて走っています。またボートレースをご覧になられた方には是非各地区お近くのボートレース場に足を運んで頂き、生のボートレースの迫力を観ていただくことがたくさんあります。

二〇一六年もメディアやマスコミに取り上げられるように結果を求め、日々精進いたしますので、皆様応援のほどよろしくお願致します。

下松工業会ならびに同窓生の皆様の、ハンドボール部に対するご支援、ご声援にたいして心より感謝申し上げます。全国大会出場に際しましては同窓会から助成金をいただき、また同窓生からの暖かい応援に、顧問、選手共々下松工業の名に恥じぬ戦いをしたいと、胸を熱くさせております。

- E49クラス会 平成二十七年七月二十二日 婦孺のペンション
- E38クラス会 平成二十七年八月二十一日 ホテルサンルート徳山
- M32クラス会 平成二十七年九月十日 笠戸ハイツ
- M27クラス会 平成二十七年九月十七日 きらぼし館
- M23クラス会 平成二十七年十月七日 升吉
- C39クラス会 平成二十七年十一月十二日 笠戸ハイツ
- 下松市役所支部 平成二十七年十一月二十三日
- 下松工業会館 二月十四日
- 懇親会 二月十四日 ホテルメルパルク大阪
- 柳井支部 二月二十八日
- 日笠立声支部 四月二十四日
- 下松工業会館 トクヤマ支部 五月十五日
- 徳曹会館 五月十五日
- 東洋鋼鈹支部 六月五日
- 東洋鋼鈹健康会館 六月五日
- 下松支部 三月二十九日
- 花見の会 三月二十九日
- 総会 六月十九日
- 月見の会 九月十八日
- 下松工業会館 熊毛支部 六月二十日
- 勝間ふれあいセンター



左の写真にかざすだけ。感動、体験、AR。COCOAR2 アプリをおとして、かざすだけ。動画を見よう! 無料アプリをゲットして

- 旭日双光章 藍綬褒章
- 文化功労賞 現代の名工
- 社会ボランティア賞 文化科学大臣表彰 下松市産業技術振興市長特別表彰
- 渡辺 智二 (E59)
- 森重 孝之 (S16)
- 有吉 充典 (E49)
- 西村 望 (S16)

- 西村 晃 (M23)
- 梅本 貞則 (C35)
- 弘中 勝利 (M38)
- 藤田 育雄 (M29)
- 森田 秀一 (M52)
- 田中 秀人 (M33)
- 中村 容子 (PTA)
- 関谷 昌人 (M37)

- 下松工業会 行事・成績
- 麻雀大会 (H27・2・8) 優勝 村中 一雄 (E47)
- 2位 武居 孝雄 (C40)
- 3位 木本 康雄 (M38)
- 4位 内山 和夫 (E49)
- 5位 藤村 秀行 (C39)
- B 植中 新太郎 (C44)
- ボウリング大会 (H27・3・3) 優勝 相本 康雄 (M38)
- 2位 渡辺 孝之 (T43)
- 3位 中村 容子 (PTA)
- 4位 関谷 昌人 (M37)

- 5位 藤田 文明 (C39)
- 6位 内山 和美 (E49)
- 7位 岩崎 恭平 (S16)
- 8位 光廣 大樹 (H23)
- 9位 西田 章 (M4)
- 10位 森永 章 (M4)
- 賞賛 田村 栄治 (母校)
- 賞賛 渡辺 孝之 (T43)
- 定期総会 (H27・5・16) 於 下松「きらぼし館」
- 出席者 一〇五名
- 講演「竹内公昭氏(C40) テーマ「東日本大震災に関わり続けて今思う事」
- 被災地に行かれ、現地で何が必要で、何が大事か復興に向けての思いを講演いただいた。

- ゴルフ大会 H27 10・7 優勝 林 重男 (E41)
- 準優勝 三輪 孝行 (E44)
- 3位 仁科 昭行 (M42)
- 4位 守田 宣生 (C39)
- 5位 村田 雄司 (E35)
- 6位 内山 能成 (E35)
- 7位 海田 能成 (E35)
- 8位 通山 和隆 (T32)
- 9位 通山 和隆 (T32)
- 10位 内山 能成 (E35)

決まり次第連絡する
◇麻雀大会 平成二十八年二月七日(日) 午前十時〜午後三時 下松工業会館
◇ボウリング大会 平成二十八年三月四日(金) くだまつスポーツセンター 会費千円 終了後懇親会
◇平成二十八年年度定期総会 平成二十八年五月二十一日(土) 総会「きらぼし館」 講演「我が人生とボランティア」 講師 田中秀夫「先生(M33)」
◇ゴルフ大会「中須GC」 平成二十八年十月十二日(水) 各行事への参加ご希望の方は、工業会事務局までご連絡下さい。詳しいご案内をいたします。

平成27年度 母校部活動戦績

- ソフトテニス部
 - 山口県春季高校選手権 柴田・柏原ペア 第2位
 - 山口県春季高校選手権 原田・藤井ペア ベスト4
 - 山口県高校総体 個人の部 優勝
 - 原田・藤井ペア
- 野球部
 - 全校高等学校野球選手権大会 山口県 ベスト16 準優勝
 - 防徳地区新人高等学校野球大会
- 弓道部
 - 中国高等学校弓道選手権大会 ベスト16
 - 中国新人予選 団体優勝
 - 徳山地区新人大会 団体Aの部 優勝
- 剣道部
 - 山口県高校総体 団体 3位 個人 3位
 - 山口県体育大会 団体 優勝
 - 秋季徳山地区大会 団体 優勝
- 陸上競技部
 - 徳山地区秋季陸上競技大会 5000m競歩 1位・2位
 - 山口県高等学校新人大会 4x400m 決勝
- ものづくり部
 - ものづくりコンテスト山口県大会 旋盤競技 1位
 - ものづくりコンテスト中国大会 化学分析 1位
- バレーボール部
 - 山口県高校総体 0-2
 - 全日本バレー高等学校選手権予選 1-2
- 写真部
 - 山口県高等学校総合文化祭 優秀賞
- 柔道部
 - 徳山地区春季柔道大会 個人60kg級 第3位
- バスケットボール部
 - 中国バスケットボール選手権大会 県予選 準優勝
 - 山口県高校総体 第3位
 - 徳山地区新人大会 優勝
- サッカー部
 - 山口県高校総体 1回戦敗退
- ハンドボール部
 - 山口県高校総体

今年の夏は安全確保法案で国会は賑やかでしたが、野党勢力が本化されず、不完全燃焼で終わりました。政界の迷走を云々とする心算はありませんが、中国の力を背景にした横暴は、近年目に余るものがあります。東アジア情勢は今後どうなるのか予想できませんが、大國中国が中心にあることだけは間違いないです。日本の先行きも混沌となりそうですが、閑話休題。これは工業会、母校の平成三十三年百周年に確実なものを目標として準備中。皆さん宜しくお願致します。(広報・HP委員会)